

当院の 整形外科は

専門技術と救急診療

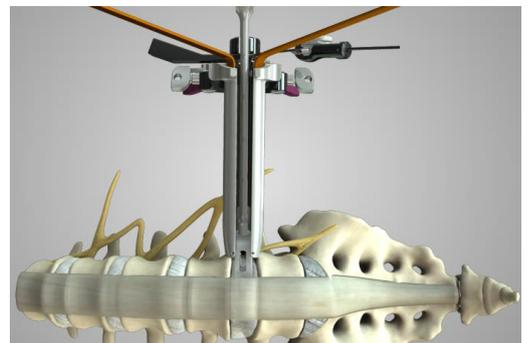
により地域の医療を支えます

低侵襲側方侵入腰椎椎体間固定術を実施しています。

変性すべり症や椎間不安定性を伴う腰部脊柱管狭窄症に対しては、小切開・直視下アプローチによる側方侵入腰椎椎体間固定術（LIF）を行っております。

これにより多くの症例で間接的除圧効果が得られており、**後方はスクリュー固定のみの治療が可能**となります。

単椎間であれば1期的に前後同時手術、多椎間症例には2期的に手術を行っております。



個々の患者さんのニーズに合わせた治療を提案します。

股関節では人工股関節置換術や骨切術を行っており、難症例には、**ALL 昭和の股関節班と連携**をとり人工股関節再置換術等の対応もしております。

変形性膝関節症へは、年齢と関節変形のタイプと程度に合わせ、関節温存の高位脛骨々切り術、単顆人工膝関節置換術と全人工膝関節置換術を**患者さんの状況に合わせて**手術を選択しております。



当科では、**日本整形外科学会認定専門医8名を含む12名**の医師が在籍しています。

患者さんが笑顔になれるよう、我々の力を結集して全力でサポート致します。

整形外科 診療科長
白旗 敏之
(Toshiyuki Shirahata)

<卒業大学>
昭和大学卒業
<専門>
脊椎・脊髄外科



当院の
強み！

手・肘外科、小児整形外科へも 幅広く対応しています。

日本専門医機構認定の**手外科専門医2名**が在籍し、上肢の外傷から変性疾患に対し保存・手術療法を行っております。

手指、手・肘関節の複雑な外傷から、切断指、末梢神経障害、人工肘、指関節置換術や関節形成術など**幅広く対応が可能**であります。

小児整形外来では、発育性股関節形成不全の**乳児超音波スクリーニング検査**を江東区・江戸川区の拠点病院として行っております。

その他、大腿骨頭すべり症や先天性内反足をはじめとする先天性疾患、骨成長に起因する障害などの診察、治療を行っております。



地域の先生方へは連携をスムーズに行えるよう、こまめに経過をご報告するよう心がけています。患者さんの症状が安定したのちは、ご紹介元の医療機関へお戻しいたします。今後ともよろしくお願いいたします。



整形外科 藤田講師

医療機関からご紹介いただく場合は
地域医療連携室までお電話ください



TEL : 03-6204-6130

受付時間 : 8:00~17:00

※日曜~月曜日 (11/15・年末年始を除く)



昭和大学
江東豊洲病院

《当院の強み》

- ① 土日祝日も診療 (一部の科除く)
- ② 初診は14:00まで受付

〒135-8577 東京都江東区豊洲5-1-38 TEL 03-6204-6000 (代)

